

回 答 書

伊那市議会 総務文教委員会

宮 原 英 幸 様

吉 田 浩 之 様

篠 塚 み ど り 様

田 畑 正 敏 様

白 鳥 敏 明 様

野 口 輝 雄 様

唐 澤 千 明 様

令和7年2月20日

伊那市長 白 鳥 孝

伊那市教育長 福 與 雅 寿



令和6年12月20日付市内小中学校プールにおける水泳授業及び施設維持管理について慎重な検討を求める提言につきまして、下記のとおり回答いたします。

記

【提言1】 水泳授業の取組方針を示すこと。特に中学校におけるプールでの水泳実技授業の方向性について検討すること。

回 答： 中学校の水泳授業のあり方については、学習指導要領の改定にも注視しながら他自治体の状況も研究する中で学校等と連携して検討し、取組方針を示します。

【提言2】 水泳授業用施設について、市民プールや民間施設の利用等を選択肢に入れ、更に今後市民プールの充実を図るよう具体的に検討すること。

回 答： 令和5年度に学校プールのあり方について検討を行い、共同利用や市民プール、民間施設の利用の方針を決めたところですが、水泳授業の取組方針

を検討する中で再度検討します。

なお、市民プールの施設拡充は現在予定していませんが、水泳授業の利用については、学校が夏休みに入るまでの期間の平日において、必要に応じて活用できるよう対応しています。今後も学校からの要請があれば、可能な範囲で活用できるよう対応します。

【提言 3】 水泳授業における教員の負担軽減について、専門指導員配置等の諸策を検討すること。

回 答： 民間施設の利用については、令和 7 年度からの開始を計画しており、合わせて専門指導員等の指導による水泳授業に取り組む予定です。また高遠スポーツ公園プールでの水泳授業の一部では、既に民間のインストラクターによる指導も行われています。今後、水泳授業の取組方針を検討する中で、民間施設利用以外で行う水泳授業についても、専門指導員等の指導を検討します。

【提言 4】 小中学校プールの新規整備・改修については、将来を見据えて慎重に検討すること。

回 答： 水泳授業の取組方針に基づきプールの整備・改修計画を見直し進めていきます。

【提言 5】 使われなくなったプール施設の将来の処理方針を明確にすること。

回 答： プールの整備・改修計画の中で使用しないプールの処理方針を決定していきます。